
日本経済展望

2018年8月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

目次

◆現状	p. 1
◆景気分析	p. 3
◆トピックス	p. 7
◆見通し	
経済	p. 8
物価、金融政策、金利	p. 9
◆内外市場データ	p. 10

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	安井 洋輔	(Tel: 03-6833-6334	Mail: yasui.yosuke@jri.co.jp)
ファンダメンタルズ	村瀬 拓人	(Tel: 03-6833-6096	Mail: murase.takuto@jri.co.jp)
外需	石田 宏一	(Tel: 03-6833-2806	Mail: ishida.koichi@jri.co.jp)
企業部門	菊地 秀朗	(Tel: 03-6833-6228	Mail: kikuchi.hideaki@jri.co.jp)
家計部門、雇用賃金	佐藤 貴憲	(Tel: 03-6833-1694	Mail: sato.takanori@jri.co.jp)
トピックス	佐藤 貴憲		
金利	石田 宏一		
ファンダメンタルズ（現状分析）	浅野 洋介	(Tel: 03-6833-6947	Mail: asano.tP31756@jri.co.jp)

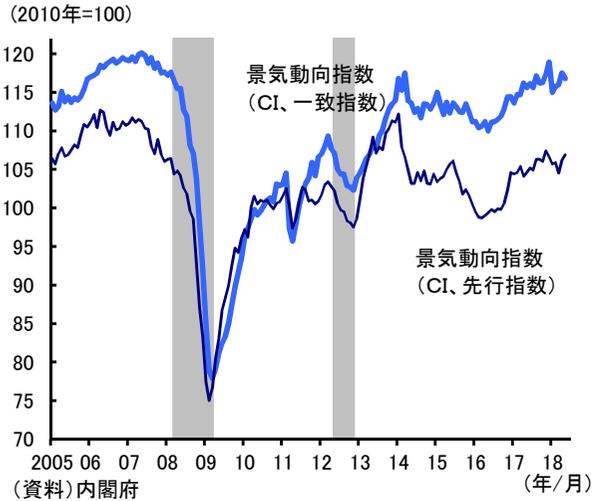
本資料は2018年8月1日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

概況：景気は回復基調が持続

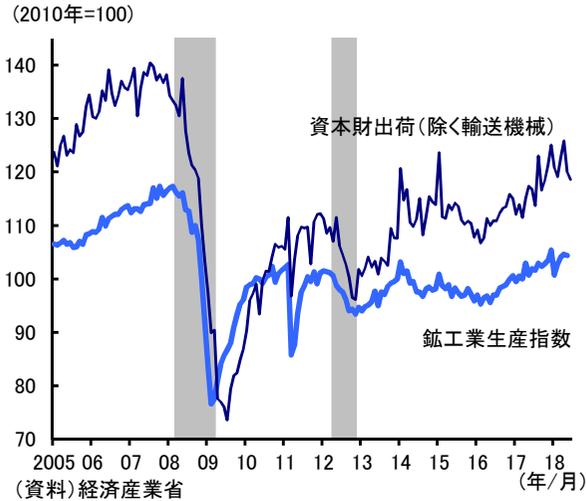
景気

CI一致指数は、耐久財や投資財の出荷減少を背景に、4ヵ月ぶりに低下



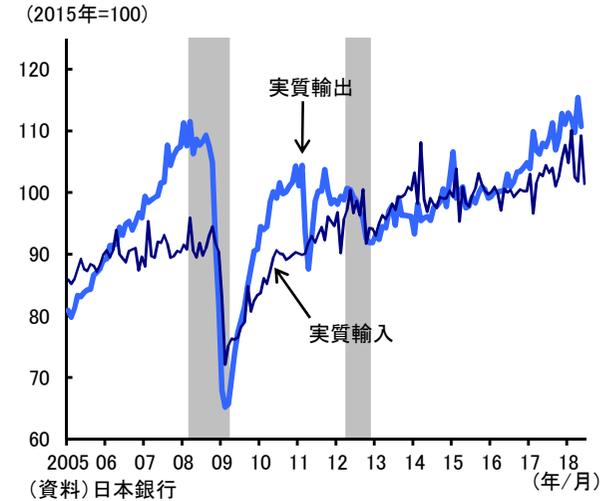
企業

鉱工業生産は輸出の増勢鈍化や地震の影響などで足踏み状態



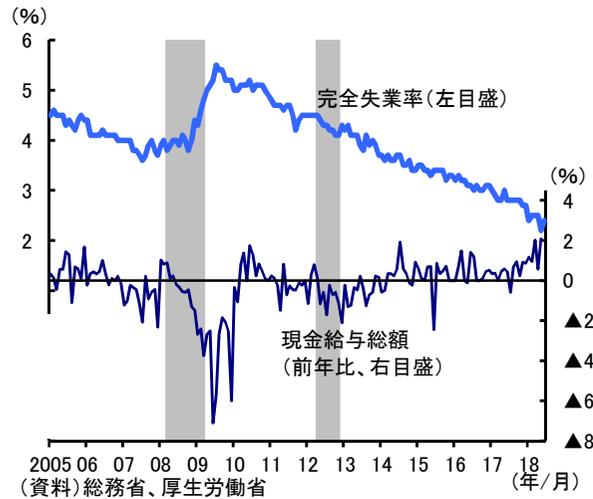
外需

輸出は増勢鈍化
輸入は鉱物性燃料を中心に減少



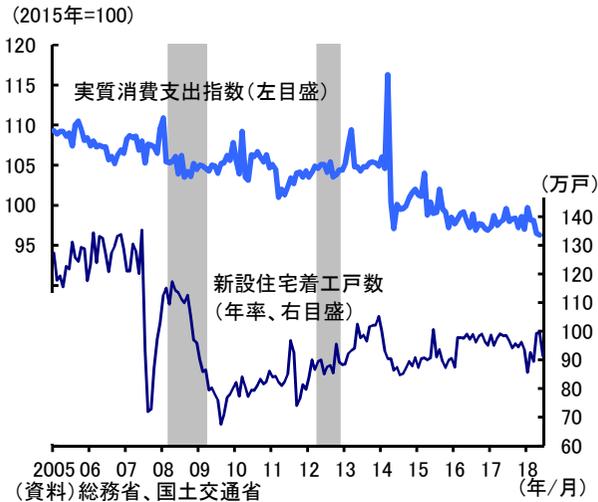
雇用所得

失業率は25年ぶりの低水準圏
名目賃金は所定内給与の伸びが拡大



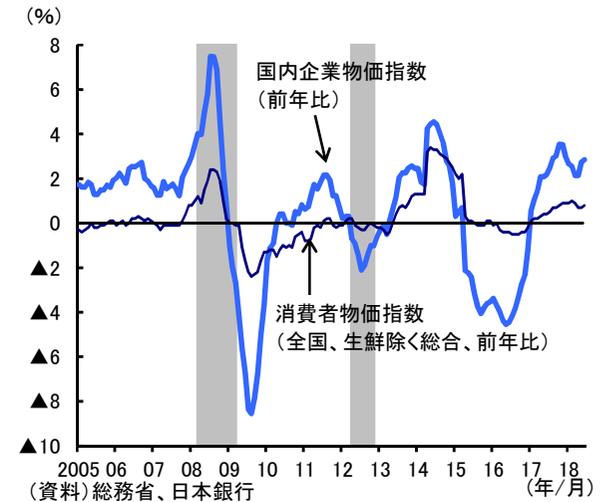
家計

実質消費は足許、弱い動き
住宅着工は一進一退の動き



物価

原油高により企業物価は上昇
消費者物価は上昇ペースが鈍化



※シャドー部は景気後退期

鉱工業生産は足踏みが続く一方、家計部門は堅調

◆鉱工業生産は足踏みが持続

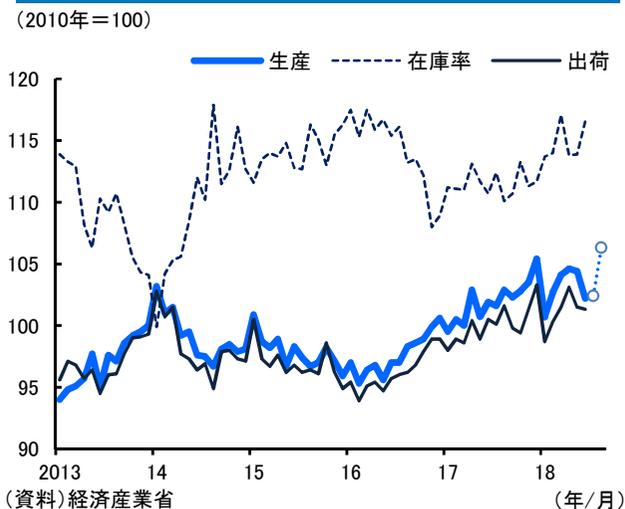
6月の鉱工業生産指数は前月比▲2.1%と事前予想を大きく下回る減産。輸出の増勢鈍化と大阪府北部地震の影響により、半導体製造装置や化学、石油・石炭製品、情報通信機械など、幅広い分野で生産が減少。月ごとの振れが大きくなっているものの、2018年入り後は横ばい圏内の動き。生産予測指数をみると、7月は前月比+2.7%（経済産業省先行き試算値+0.2%）、8月は同+3.8%の上昇と、6月の落ち込みからは回復するものの、まだ足踏み状態が続く見込み。

◆家計部門は堅調

雇用環境は引き続き良好。6月の有効求人倍率は1.62倍と前月比+0.02ポイント上昇。自発的な離職の増加を主因に、失業率は2.4%と前月比+0.2ポイント悪化したものの、約25年ぶりの低水準圏。堅調な雇用環境に加え、現金給与総額の増加、消費者物価の落ち着きもあって、実質総雇用者所得の増加が持続。

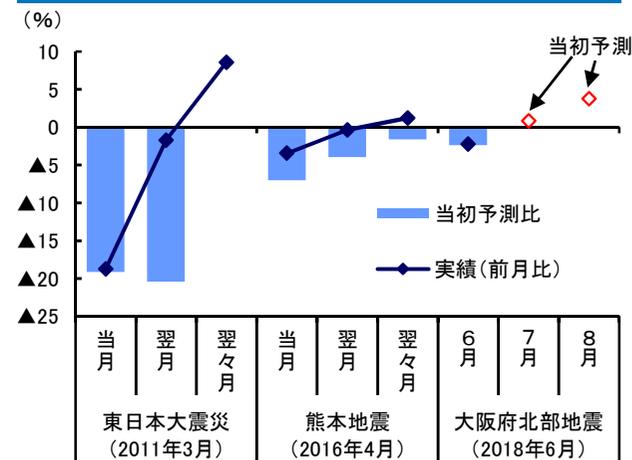
所得環境の改善を受けて、個人消費は総じて底堅く推移。5月の消費総合指数は、天候不順で外食や夏物衣料などの消費支出が減少したことから、前月比▲0.4%と低下。もっとも、好天に恵まれた6月には、百貨店で夏物衣料の販売が復調。

鉱工業指数（季調値）

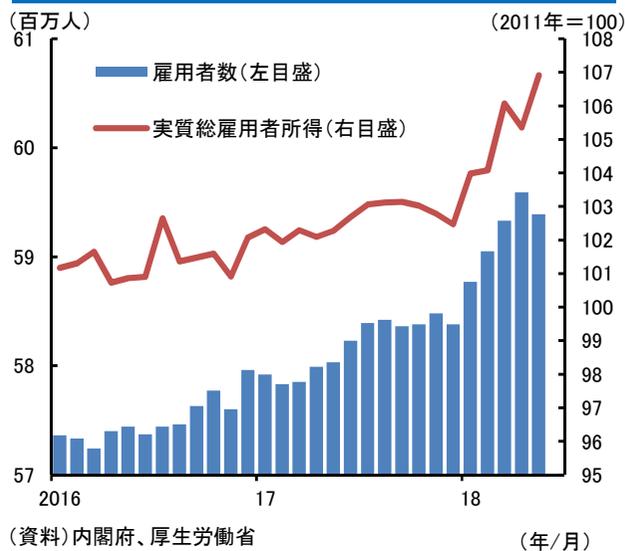


(注) 生産指数の白抜きは、7月分は経済産業省の先行き試算値、8月分は製造工業予測指数を基に先延ばし。

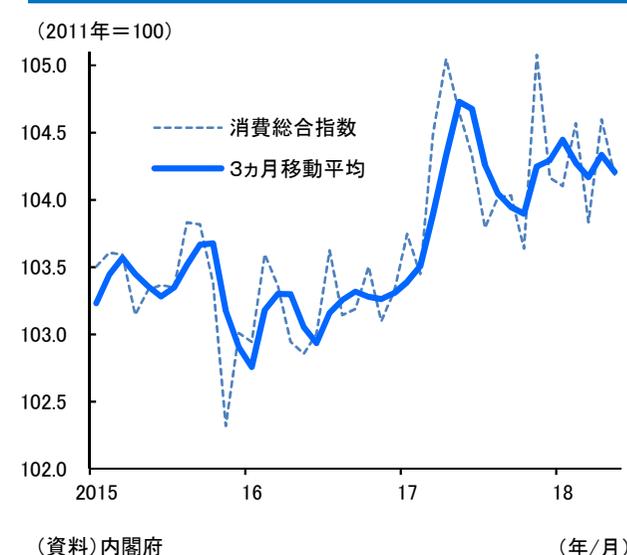
自然災害時の生産下振れ



雇用者所得と雇用者数（季調値）



消費総合指数（季調値）



輸出は緩やかに増加

◆輸出は増勢鈍化

世界の貿易量は、昨年末にIT需要の拡大などを背景に加速した後、年初以降はスマートフォン需要の一段などを背景に足踏み。

こうしたなか、わが国輸出も、電子部品・デバイス類を中心に増勢が鈍化。

◆先行きは緩やかに増加

先行きは、輸送機械や資本財を中心に緩やかに増加する見通し。輸送機械は、中東など資源国向けがけん引役になると期待。原油など資源価格の上昇を背景に現地景気が持ち直すことで、販売減に歯止めがかかる見込み。

資本財は、世界的な設備投資需要の回復を背景に、増加基調が続く見込み。主要輸出先であるアジア新興国では、製造設備の高度化やインフラ関連の投資需要が拡大。各国・地域の製造業PMIをみても、韓国を除けば、概ね景気拡大を示唆する50超の高水準が持続。

ただし、米国トランプ政権の保護主義への傾斜とそれに端を発する貿易摩擦の激化がリスク。トランプ政権が、自動車および関連部品の関税引き上げに踏み切れば、わが国輸出を下押し。さらに、米中、米欧で関税引き上げの応酬となれば、世界を巻き込んで貿易取引が停滞する懸念も。

世界貿易量と日本の輸出(季調値)

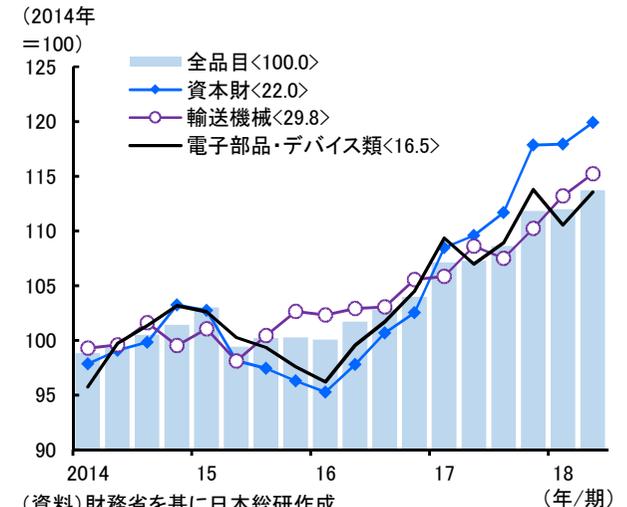


(資料)オランダ経済政策分析局(CPB)、日本銀行を基に 日本総研作成

(注1)世界貿易量は、世界実質輸入。

(注2)後方3ヵ月移動平均。

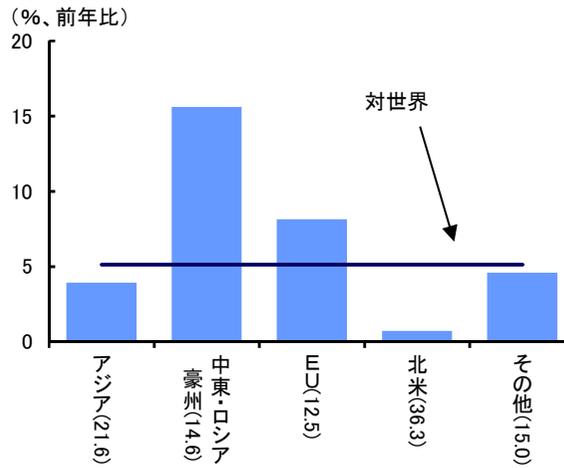
品目別の実質輸出(季調値)



(資料)財務省を基に日本総研作成

(注)◇内は、2017年名目輸出全体に占めるシェア。

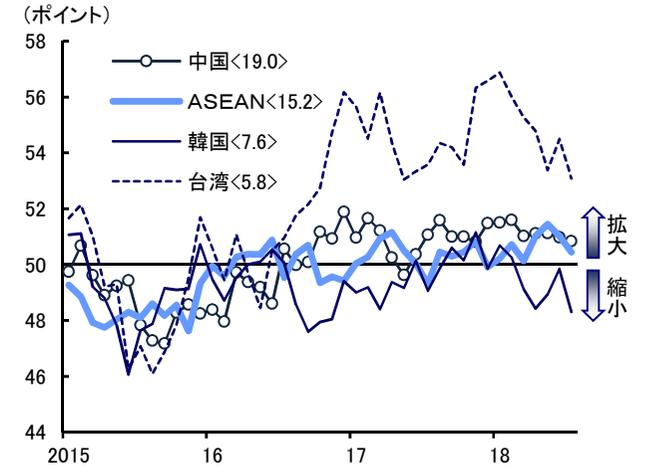
地域別の輸送機械輸出額(2018年1~6月)



(資料)財務省を基に日本総研作成

(注)◇内は2017年の輸送機械輸出額に占めるシェア。

主要輸出相手国製造業PMI



(資料)日経/財新/IHS Markit

(注)凡例◇内は2017年名目輸出全体に占める各国・地域のシェア。

企業収益が堅調なか、設備投資は増加基調

◆企業収益は堅調

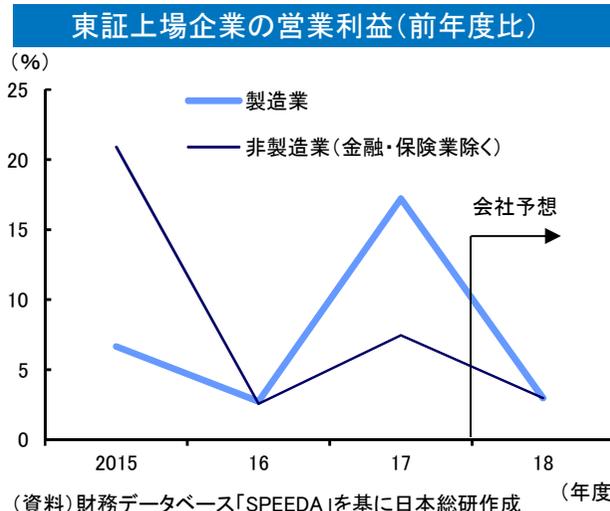
企業収益は堅調が持続。人手不足の深刻化を背景とした人件費の増加が収益下押し要因として働いているものの、変動費の抑制などで収益体質を強化してきた結果、損益分岐点比率が大きく低下。売上の増加が本業の利益拡大に結びつきやすい構図に。

さらに、営業外収益が下支えに作用。世界的に企業業績が堅調に推移するなか、わが国企業の海外子会社からの配当等の受取は高水準を維持。足許の為替水準が、想定為替レートに比べ円安で推移していることから、為替差益もプラスに作用する見込み。

◆設備投資は増加基調

設備投資は、潤沢なキャッシュフローのもとで、人手不足を背景とした合理化・省力化投資等を中心に増加基調。

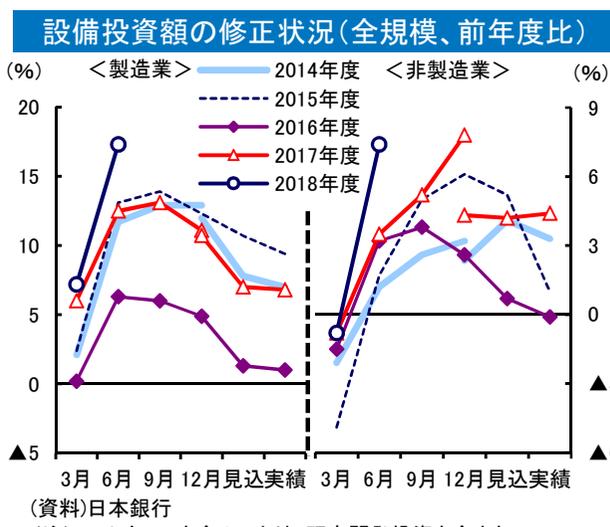
もともと、人口減少下で国内の成長見通しが高まりにくい状況下、収益の改善に比べると設備投資の勢いは緩慢。さらに、米中貿易摩擦の激化や、それを受けた円高の進行などで、収益の先行きに対する不安が強まれば、設備投資意欲が減退するリスクも。



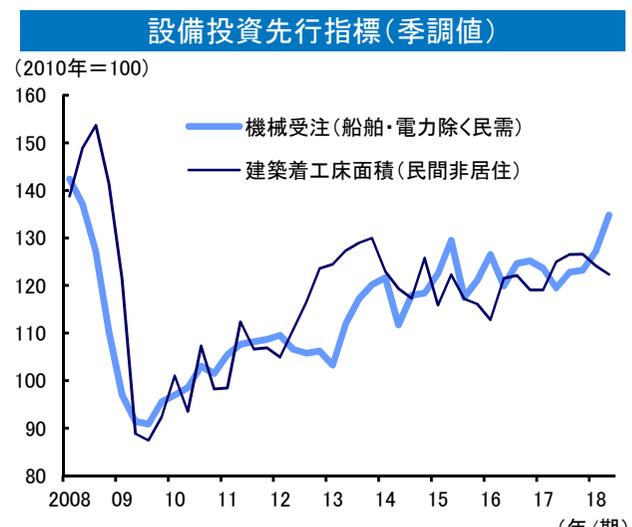
(資料)財務データベース「SPEEDA」を基に日本総研作成
(注)2014年度実績から2018年度予想までを取得可能な東証1部、2部上場、12ヵ月決算企業、製造業1,025社、金融・保険業を除く非製造業983社を集計。2018年6月末時点。



(資料)財務省、MSCI、Thomson Reuters、日本銀行を基に日本総研作成
(注)営業外収益は純粋持株会社、金融・保険業を除く全産業。



(資料)日本銀行
(注)ソフトウェアを含み、土地・研究開発投資を含まない。14年12月、17年12月は調査対象企業の見直しにより、新ベースと旧ベースのデータを併記。



(資料)内閣府、国土交通省を基に日本総研作成
(注)機械受注の直近四半期は4~5月値。

所得は堅調に回復

◆改善続く雇用・所得環境

雇用情勢は改善が持続。2018年入り後、若年層（24歳以下）と高齢者（65～69歳）を中心とした非正規雇用の急拡大により、就業者数の増加ペースが加速。とりわけ、宿泊・飲食などサービス業での雇用拡大が顕著。足元では正規雇用者の拡大ペースも加速しており、雇用は質量ともに改善。

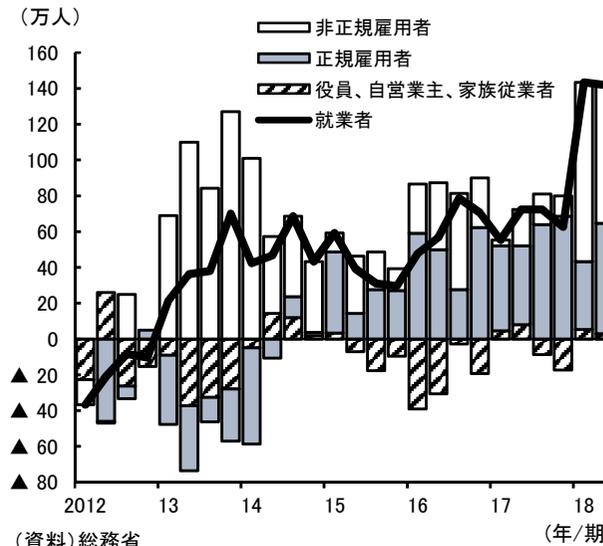
名目賃金の伸びもここにきて加速。フルタイム労働者における所定内給与の伸びの加速と、好業績を背景とした特別給与の増加が要因。

◆実質所得は堅調に拡大

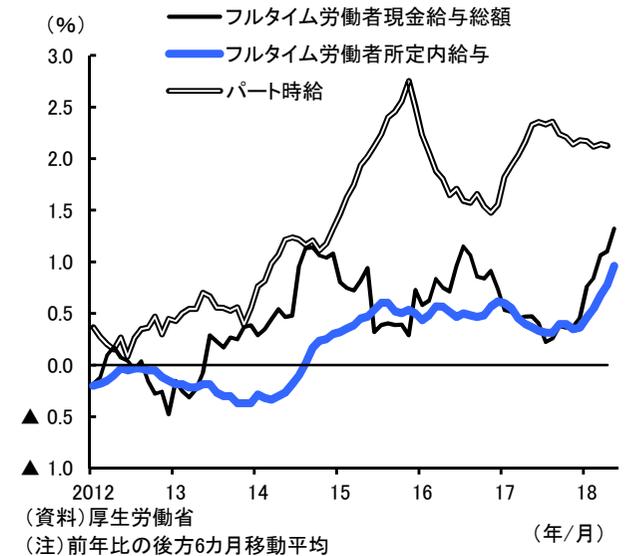
先行きを展望すると、景気回復を受けて雇用、名目賃金ともに改善が続く見込み。全業種でバブル期以来の人手不足状態になっており、労働需給は引き続き逼迫した状況が続く公算大。今年の春闘賃上げ率がここ数年では高めの水準となったことから、名目賃金も高めの伸びが続く見通し。

さらに、2018年1～3月期の実質所得を押し下げた物価上昇圧力もピークアウト。年内は、実質雇用者報酬は前年比2%台後半～3%台の伸びが続くと予想。

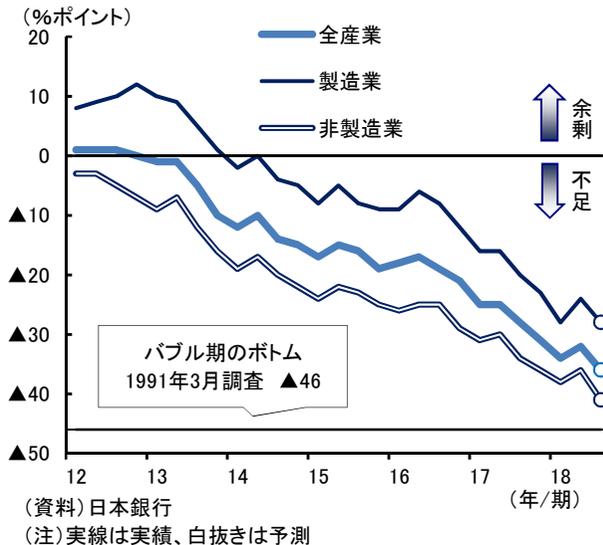
就業者数(前年差)



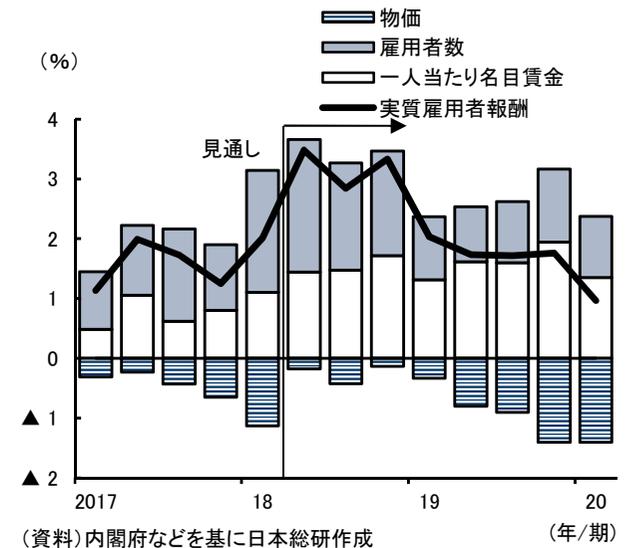
名目賃金(前年比)



雇用人員判断DI(全規模)



実質雇用者報酬(前年比)



個人消費は持ち直し

◆個人消費は持ち直しの動き

6月の個人消費は改善。好天による気温上昇を受け、エアコンなど生活家電や、衣料品、飲料食品の売上が増加。外食では客単価の上昇持続に加え、客数も増加に転じるなど、サービス消費も好調。

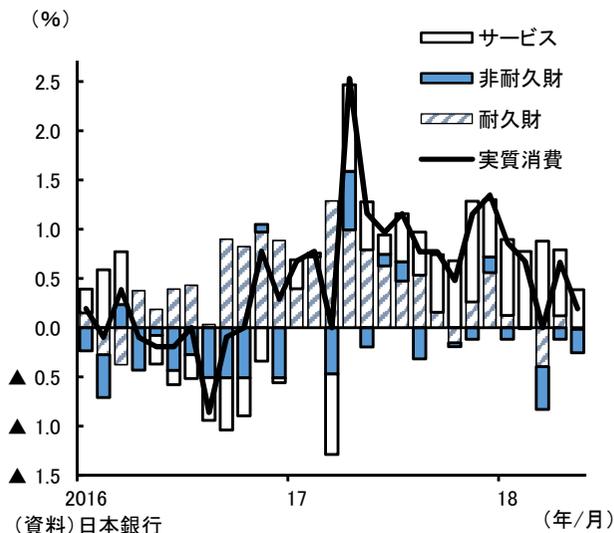
先行きを展望すると、天候要因などで上下に振れやすくなっているものの、雇用・所得環境が改善していくことから、個人消費は緩やかな持ち直しが続く見通し。

◆住宅投資は弱い動きが持続

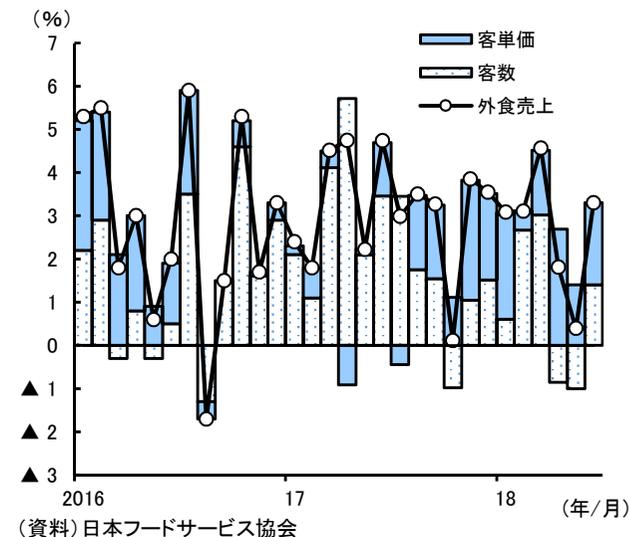
6月の住宅着工戸数は3カ月ぶりに減少。分譲が大幅減となったほか、持家、貸家も減少。

先行きを展望すると、雇用・所得環境の改善に加え、2019年10月の消費増税前の駆け込み需要を背景に、持家は持ち直していく見込み。一方、分譲住宅については、首都圏を中心に用地の取得が難しい状況が続き、着工数水準は下がる公算大。貸家の低迷も続くため、住宅着工全体では弱い動きが続く見通し。とりわけ、貸家では、一部のサブリース契約の問題化や、空室率の上昇を受けた供給過剰懸念などを背景に、前年割れが続く見込み。

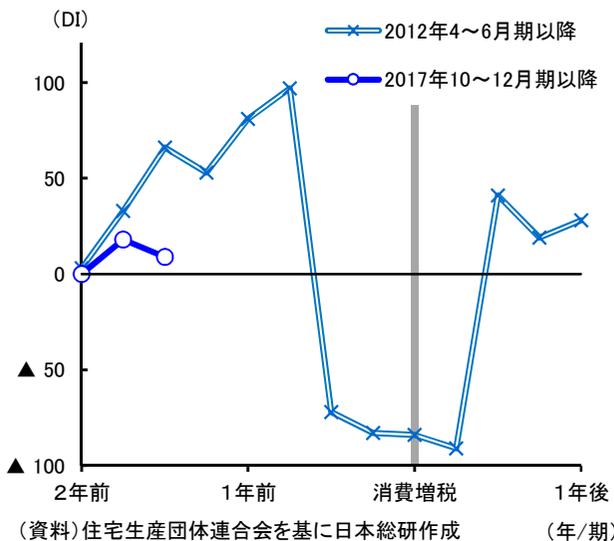
日銀消費活動指数(前年比)



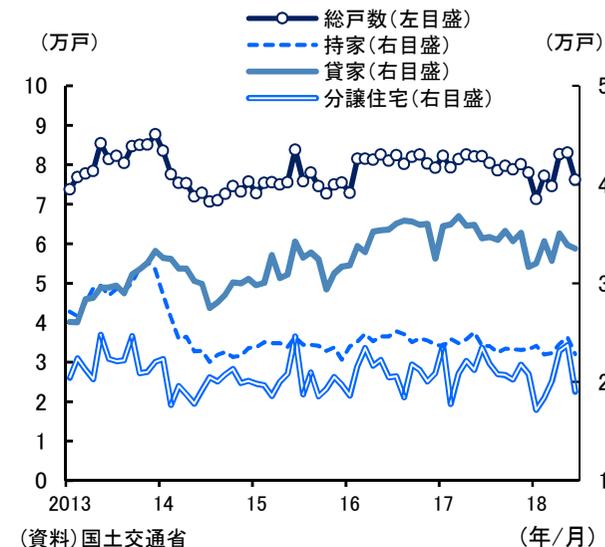
外食産業売上高(前年比)



住宅景況判断指数(戸建注文住宅)



住宅着工件数(季調値)



トピックス：賃金上昇ペースの加速で好循環メカニズムが進展

◆賃金上昇ペースが加速

2018年入り後、現金給与総額はフルタイム労働者の所定内給与をけん引役に伸び率が拡大。

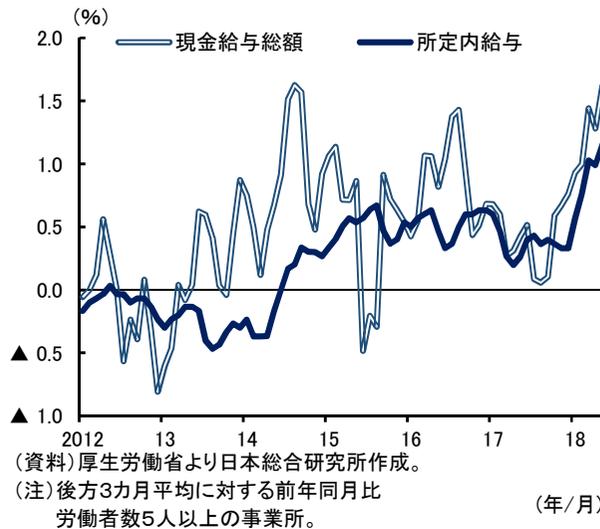
アベノミクス開始から昨年まで、企業収益が過去最高を更新するなかでも、多くの企業が固定費増による収益体質の悪化を避け、フルタイム労働者の賃金抑制を志向。もっとも、こうした企業行動は足許で大きく変化。

とりわけ、売上増加の定着と販売価格引き上げの進展を背景に、企業は先行きの増収継続に対する自信を醸成。このため、人件費の拡大に対し前向き姿勢に転換。この結果、2017年にはゼロ%台前半であった所定内給与の伸びは、足許1%程度まで上昇。所定内給与は、多くの企業が年1回4～6月期に改定する傾向があるため、少なくとも今後1年間は賃金の堅調な伸びが維持される公算大。

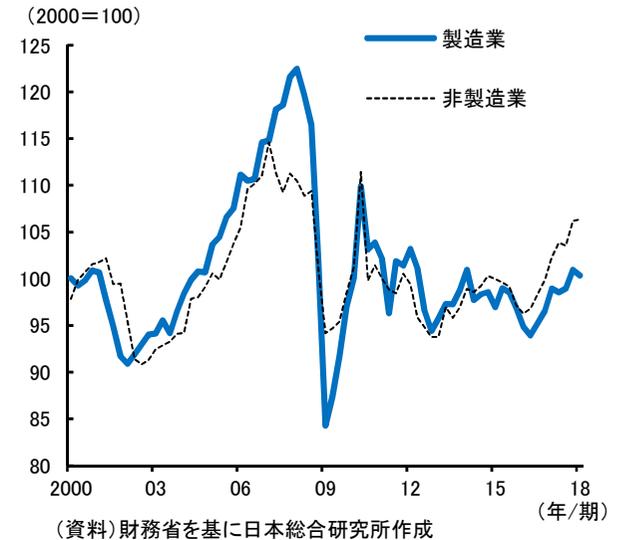
◆好循環メカニズムが本格化

この結果、賃金上昇ペースの加速に伴い労働分配率が上昇に転じるなど、企業から家計への所得分配が拡大傾向。今後、家計所得の増加により、消費が力強さを増していくことで、内需主導の自律回復力が強まり、実感の伴った景気回復に変化していく公算大。

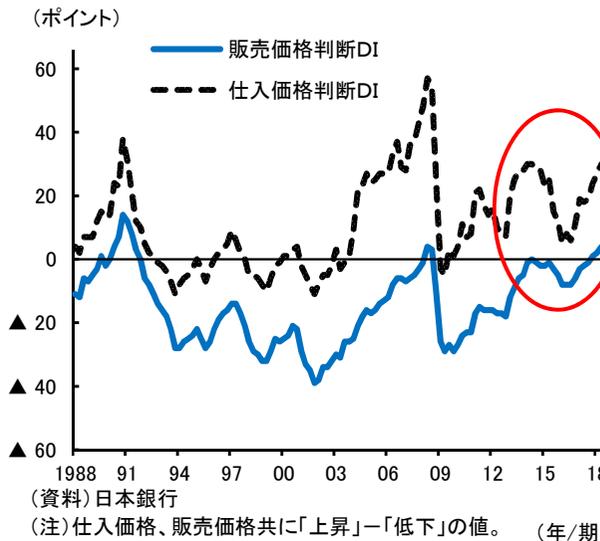
フルタイム労働者の給与(前年比)



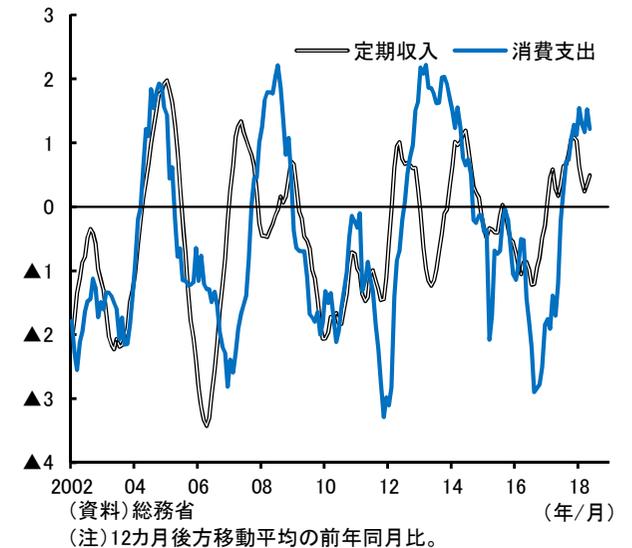
売上高(季調値)



販売価格判断DIと仕入価格判断DI



定期収入と消費支出(前年比)



内需を牽引役に景気は再び回復トレンドへ

◆景気は回復トレンドに復帰

先行きを展望すると、国内需要が堅調に推移することで、景気は回復トレンドに戻っていく見通し。

企業の設備投資は、人手不足の深刻化や生産設備の老朽化を背景に、省力化投資や更新投資が堅調に推移する見込み。加えて、AIや自動運転など新たな技術に対応するため、企業が研究開発投資を積極化していることもプラスに作用。

一方、家計部門では、企業が人件費の拡大に前向きになるなか、賃金の上昇ペースはやや高まる方向。これまでのように雇用者数の増加が家計所得を押し上げるだけでなく、労働者一人一人の賃金が上昇するより実感の伴った所得増加へとシフトすることで、個人消費にも徐々に明るさが出てくる見込み。

◆米国発の貿易戦争が下振れリスク

もともと、米トランプ政権の保護主義的な通商政策が景気を下押すリスクも。自動車への関税引き上げなどの措置が打ち出されれば、輸出の下振れは避けられず。さらに、米国の関税引き上げと中国やEUなどの報復措置の応酬に歯止めがかからないことで、世界的な貿易戦争に突入する懸念も。この場合、世界的な貿易活動の停滞に伴う景気の下振れに加え、リスク回避に伴う円の急騰・株価の急落が、輸出、設備投資、個人消費を下押しすることで、最悪の場合、景気回復が腰折れする事態に。

わが国主要経済指標の予測値(2018年8月2日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2017年		2018年				2019年				2020年	(四半期は前期比年率、%、%ポイント)			
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
	(実績)		(予測)									(実績)		(予測)	
実質GDP	2.0	1.0	▲0.6	1.7	1.9	1.6	1.6	1.4	2.3	▲3.6	1.3	1.2	1.6	1.3	1.0
個人消費	▲2.7	1.3	▲0.3	1.9	1.6	1.5	1.5	1.8	5.2	▲9.1	1.3	0.3	0.9	1.0	0.8
住宅投資	▲6.3	▲10.3	▲7.2	▲6.6	0.3	3.3	6.5	1.9	▲2.4	▲9.8	▲7.2	6.2	▲0.3	▲3.9	▲0.1
設備投資	4.1	2.8	1.3	3.9	4.2	4.2	3.6	3.0	2.7	2.3	2.3	1.2	3.2	3.4	3.1
在庫投資 (寄与度)	(1.4)	(0.6)	(▲0.7)	(▲0.2)	(▲0.1)	(0.2)	(0.0)	(▲0.1)	(▲0.5)	(0.3)	(0.3)	(▲0.3)	(0.1)	(0.0)	(▲0.0)
政府消費	0.2	0.2	0.4	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.5	0.7	0.6	0.7
公共投資	▲10.1	▲1.7	▲0.5	2.9	5.1	▲6.4	▲1.4	0.0	1.0	0.5	0.3	0.9	1.4	▲0.1	▲0.4
純輸出 (寄与度)	(2.2)	(▲0.4)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(▲0.0)	(▲0.1)	(▲0.7)	(1.1)	(0.0)	(0.8)	(0.4)	(0.2)	(▲0.0)
輸出	8.2	9.2	2.6	3.1	3.1	3.3	3.3	3.2	3.0	2.8	2.8	3.6	6.2	4.0	3.1
輸入	▲5.2	12.9	1.2	2.2	2.8	3.1	3.6	3.9	6.8	▲3.3	2.9	▲0.8	4.0	3.1	3.2

(前年同期比、%)

名目GDP	2.1	2.0	1.6	0.9	0.8	1.3	2.4	2.5	2.8	1.8	1.8	1.0	1.7	1.3	2.2
GDPデフレーター	0.1	0.1	0.5	▲0.3	▲0.2	0.1	0.7	0.9	1.0	1.4	1.4	▲0.2	0.1	0.1	1.2
消費者物価指数 (除く生鮮)	0.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.0	1.1	1.0	1.0	1.9	2.0	▲0.2	0.7	1.0	1.5
(除く生鮮、消費税)	0.6	0.9	0.8	0.8	1.1	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	▲0.2	0.7	1.0	1.0
鉱工業生産	3.9	4.6	2.3	1.8	0.8	0.3	1.4	0.6	1.0	0.8	0.6	1.1	4.1	1.1	0.8

完全失業率 (%)	2.8	2.7	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	3.0	2.7	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	7.01	4.33	5.81	4.26	7.32	3.81	6.29	4.23	7.14	3.93	6.59	21.02	21.74	21.67	21.89
対名目GDP比 (%)	5.2	3.0	4.2	3.1	5.4	2.6	4.5	3.0	5.1	2.7	4.6	3.9	4.0	3.9	3.9
円ドル相場 (円/ドル)	111	113	108	109	111	111	112	112	111	110	109	108	111	111	111
原油輸入価格 (ドル/バレル)	50	58	67	71	75	70	68	68	68	68	68	47	57	71	68

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを
基に日本総研作成

(注)2018年7月31日公表の2018年4~6月期1次
QE予測は反映せず。

海外経済の前提

(前年比、%)

	2017年	2018年	2019年
	(実績)	(予測)	
米国	2.2	2.8	2.5
ユーロ圏	2.4	2.0	1.7
中国	6.9	6.7	6.6

過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2017年度	2018年度	2019年度
	(予測)		
5月号	1.8	1.2	0.9
6月号	1.5	1.1	0.9
7月号	1.6	1.3	1.0

■物価は前年比+1%近傍、長期金利は0.1%近辺で推移

◆物価は横ばい圏内の動き

コアCPI上昇率は、エネルギー価格の騰勢が再び拡大に転じたものの、それ以外の品目では上昇幅が縮小したため、横ばい圏内で推移。

先行きは、雇用・所得環境の改善を背景に、需給面からの上昇圧力は強まるものの、エネルギー価格の騰勢が徐々に鈍化するため、前年比+1%近傍で推移する見通し。

◆金融政策の枠組み変更

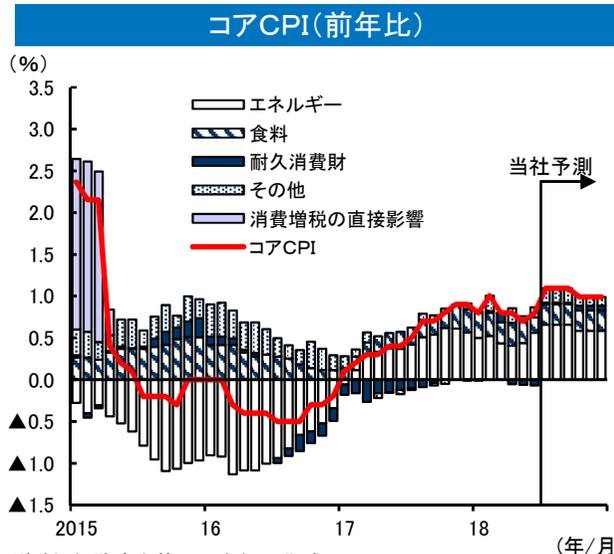
日銀は、足許の物価上昇が鈍いことを踏まえ、7月の金融政策決定会合で、金融政策の枠組みの強化を決定。緩和姿勢の当面の継続を約束するフォワードガイダンスを新たに導入。一方、市場機能の低下など、顕在化しつつある副作用にも配慮し、10年物国債金利の操作目標は現状のゼロ%程度としながらも、ある程度の金利変動を容認する姿勢に変更。

短期金利については、現行の目標水準(▲0.1%)を維持するものの、適用対象である政策金利残高は半減(約10兆円→約5兆円)。

◆長期金利は0.1%近辺で推移

長期金利は、現行の緩和姿勢が修正されるとの思惑から7月下旬には0.1%を試す展開。会合後は0.1%を上回る水準に。

先行きは、米長期金利上昇に伴い上振れ圧力が高まるほか、日銀が念頭に置く変動幅が0.0~0.2%程度と見込まれるため、0.1%を中心に推移する見通し。



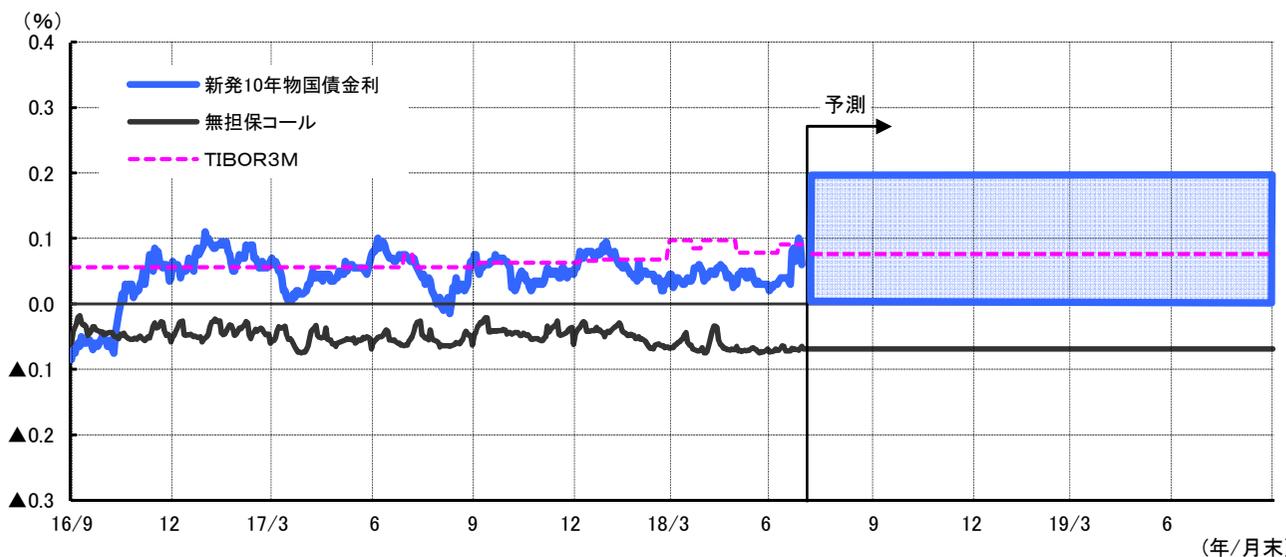
(資料)総務省を基に日本総研作成
(注)エネルギー、食料、耐久消費財などは消費税の影響を除く。

日銀の景気・物価見通し(前年度比)

	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)
2018年度	+1.3~+1.5 <+1.5>	+1.0~+1.2 <+1.1>
4月時点	+1.4~+1.7 <+1.6>	+1.2~+1.3 <+1.3>
2019年度	+0.7~+0.9 <+0.8>	+1.3~+1.6 <+1.5>
4月時点	+0.7~+0.9 <+0.8>	+1.5~+1.8 <+1.8>
2020年度	+0.6~+0.9 <+0.8>	+1.4~+1.6 <+1.6>
4月時点	+0.6~+1.0 <+0.8>	+1.5~+1.8 <+1.8>

(資料)日本銀行
(注1)<>内は政策委員見通しの中央値。
(注2)2019、2020年度の消費者物価は、消費税率引き上げの影響を除く。

わが国主要金利の見通し



内外市場データ (月中平均)

	短期金利			ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)			
14/12	0.09	0.18	0.27	0.14	0.22	0.54	▲ 0.01	0.38	1.48	1.12	119.44	146.99	17541.69	1411.59	0.12	0.24	2.20	17754.24	0.08	0.64			
15/1	0.09	0.18	0.26	0.14	0.21	0.47	▲ 0.02	0.28	1.48	1.06	118.33	137.63	17274.40	1389.14	0.11	0.25	1.88	17542.26	0.06	0.45			
15/2	0.09	0.17	0.26	0.15	0.25	0.56	0.04	0.38	1.48	1.12	118.78	134.86	18053.20	1461.08	0.11	0.26	1.98	17945.41	0.05	0.35			
15/3	0.09	0.17	0.25	0.15	0.26	0.55	0.02	0.38	1.48	1.15	120.37	130.33	19197.57	1553.83	0.11	0.27	2.04	17931.74	0.03	0.26			
15/4	0.08	0.17	0.25	0.15	0.24	0.52	0.01	0.33	1.48	1.15	119.52	129.29	19767.92	1590.91	0.12	0.28	1.92	17970.51	0.01	0.16			
15/5	0.09	0.17	0.25	0.15	0.28	0.61	0.00	0.40	1.48	1.15	120.84	134.80	19974.19	1626.44	0.12	0.28	2.20	18124.71	▲ 0.01	0.58			
15/6	0.09	0.17	0.25	0.15	0.29	0.66	0.01	0.47	1.48	1.15	123.68	138.96	20403.84	1652.72	0.13	0.28	2.36	17927.22	▲ 0.01	0.83			
15/7	0.09	0.17	0.25	0.15	0.27	0.61	0.01	0.44	1.48	1.15	123.33	135.63	20372.58	1637.30	0.13	0.29	2.32	17795.02	▲ 0.02	0.76			
15/8	0.09	0.17	0.25	0.13	0.23	0.56	0.01	0.39	1.48	1.15	123.06	137.11	19919.09	1613.59	0.14	0.32	2.16	17061.59	▲ 0.03	0.67			
15/9	0.09	0.17	0.25	0.11	0.20	0.52	0.02	0.35	1.48	1.12	120.09	134.95	17944.22	1455.30	0.14	0.33	2.16	16339.95	▲ 0.04	0.68			
15/10	0.09	0.17	0.25	0.11	0.19	0.49	0.01	0.32	1.48	1.10	120.16	134.81	18374.11	1506.15	0.12	0.32	2.06	17182.28	▲ 0.05	0.55			
15/11	0.10	0.17	0.25	0.10	0.17	0.47	▲ 0.00	0.31	1.48	1.10	122.63	131.56	19581.77	1582.45	0.12	0.37	2.26	17723.77	▲ 0.09	0.55			
15/12	0.09	0.17	0.25	0.10	0.17	0.44	▲ 0.02	0.30	1.48	1.10	121.58	132.51	19202.58	1551.34	0.24	0.53	2.23	17542.85	▲ 0.13	0.60			
16/1	0.09	0.17	0.25	0.09	0.14	0.39	▲ 0.02	0.23	1.48	1.10	118.29	128.54	17302.30	1412.22	0.34	0.62	2.08	16305.25	▲ 0.15	0.51			
16/2	0.04	0.11	0.18	▲ 0.12	▲ 0.09	0.18	▲ 0.19	0.02	1.48	1.03	114.67	127.31	16346.96	1324.59	0.38	0.62	1.77	16299.90	▲ 0.18	0.23			
16/3	▲ 0.01	0.10	0.16	▲ 0.12	▲ 0.08	0.13	▲ 0.20	▲ 0.06	1.48	0.97	112.95	125.83	16897.34	1358.30	0.36	0.63	1.88	17302.14	▲ 0.23	0.22			
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.12	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18			
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.08	0.10	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16			
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.01	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.01			
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.07	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09			
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07			
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05			
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04			
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24			
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29			
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35			
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32			
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	120.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39			
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25			
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.08	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38			
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29			
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54			
17/8	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲ 0.33	0.42			
17/9	▲ 0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲ 0.33	0.41			
17/10	▲ 0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲ 0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲ 0.33	0.43			
17/11	▲ 0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲ 0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲ 0.33	0.36			
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲ 0.33	0.35			
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.28	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55			
18/2	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.15	0.07	1.48	1.00	107.86	133.14	21991.68	1766.57	1.42	1.87	2.86	24981.55	▲ 0.33	0.72			
18/3	▲ 0.06	0.07	0.12	0.05	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	106.10	130.87	21395.51	1716.27	1.51	2.17	2.84	24582.17	▲ 0.33	0.59			
18/4	▲ 0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲ 0.33	0.55			
18/5	▲ 0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲ 0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲ 0.33	0.52			
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40			
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36			